

# 原発ゼロへ全力

## 山添拓<sup>参院議員</sup>が

# 決意

日本共産党の山添拓参院議員は2月7日、首都圏反原発連合（反原連）が行った官邸前抗議でスピーチしました。概要を紹介します。



動画もあります↓



## 原発ゼロ法案を審議させよう

伊方原発3号機で一時電源が喪失し、さらに43分にわたって燃料プールの冷却ができなくなる事態に。危険な原発を、地震や津波でなくても制御できていないことに怒りが広がっています。

その伊方原発については、先月広島高裁で運転差止めの判断が下されました。地震・活断層の影響評価、火山噴火の危険性の両方の点で四国電力と規制委員会の判断は不合理だとした、高裁レベルで初めての判断です（広島高裁による2017年12月の差止めは火山のみ）。

この決定を受けた日弁連の会長声明では、次の判示を引用しています。

「ある問題について専門家の間で見解が対立している場合には、支配的・通説的な見解であるという理由で保守的でない設定となる見解を安易に採用することがあってはならない」

——原子力事業者も規制委員会も、再稼働を進めるのに都合のよい事実や理屈だけを採用してきたのではなかったか。不都合な知見や意見は、見て見ぬ振りをし、隠ぺいし、あるいは曲解してきたのではなかったのではないのでしょうか。

こんな下での再稼働など絶対に許されません。すべての原発を廃炉に、そして原発ゼロ基本法を審議する国会にしていけるためにがんばりましょう。

## 2020年こそ 市民+野党で安倍政権ストップ!!

原発ゼロの世界の流れに逆らい、再稼働を推進し、原発に固執する安倍政権。その上都合の悪いことは隠し、平気でごまかす、こんな安倍政権を、もうおわりにしましょう。ぜひ、力をあわせて原発ゼロの日本をつくりましょう。



参議院議員（東京選挙区選出）  
やまぞえ・たく

# 山添 拓

# 日本共産党



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

# 原発ゼロへ全力

## 山添拓<sup>参院議員</sup>が

# 決意

日本共産党の山添拓参院議員は2月7日、首都圏反原発連合（反原連）が行った官邸前抗議でスピーチしました。概要を紹介します。



動画もあります↓



## 原発ゼロ法案を審議させよう

伊方原発3号機で一時電源が喪失し、さらに43分にわたって燃料プールの冷却ができなくなる事態に。危険な原発を、地震や津波でなくても制御できていないことに怒りが広がっています。

その伊方原発については、先月広島高裁で運転差止めの判断が下されました。地震・活断層の影響評価、火山噴火の危険性の両方の点で四国電力と規制委員会の判断は不合理だとした、高裁レベルで初めての判断です（広島高裁による2017年12月の差止めは火山のみ）。

この決定を受けた日弁連の会長声明では、次の判示を引用しています。

「ある問題について専門家の間で見解が対立している場合には、支配的・通説的な見解であるという理由で保守的でない設定となる見解を安易に採用することがあってはならない」

——原子力事業者も規制委員会も、再稼働を進めるのに都合のよい事実や理屈だけを採用してきたのではなかったか。不都合な知見や意見は、見て見ぬ振りをし、隠ぺいし、あるいは曲解してきたのではなかったのではないのでしょうか。

こんな下での再稼働など絶対に許されません。すべての原発を廃炉に、そして原発ゼロ基本法を審議する国会にしていくためにがんばりましょう。

2020年こそ **市民+野党で安倍政権ストップ!!**



参議院議員（東京選挙区選出）

やまぞえたく

# 山 添 拓



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

# 日本共産党